
令和7年1月15日 部長会議

開催日時 令和7年1月15日(水) 午前9時00分から午前9時15分まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、辻川副市長、南川副市長(総務部長事務取扱・法令遵守監事務取扱)、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所担当)、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、まちづくり協働部長、環境経済部専門理事(農林水産担当)(環境経済部長代理)、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、建設部技監、建設部長、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

欠席者 なし

議事概要 下記のとおり

1. 市長訓示

- ・20歳のつどいが13日に催され、滋賀県では14,780人、本市においては1,664の方が新しく20歳を迎えられた。厳粛な式典のもと、20歳を迎えるにあたって2名の若者から力強い決意のこたばを聞かせてもらった。これからの草津、日本、また世界のために活躍してもらえるよう大いに期待したい。
- ・予算編成作業も大詰めを迎えており、17日からは理事者査定が始まる。次年度からは、現在策定中の第6次草津市総合計画第2期基本計画の着実な推進を図ってまいりたい。非常に厳しい財政状況の中ではあるが、国の予算編成の動きを注視しながら、市民ニーズに対応した施策が適切、効果的に行えるよう、創意工夫しながら、予算編成に臨みたいと考えているので、よろしく願いしたい。

2. 重要報告

(1)第132回近畿市長会総会に提出する要望事項について

【資料:審1-論点整理資料、審1-1~3】

【企画調整課長から資料に基づき説明】

- ・近畿市長会総会において、令和8年度国家予算に対する要望内容をまとめられるにあたり、各市から1件の要望事項を提出する必要がある。庁内照会を行ったところ、2件の提出希望があった。当該要望事項を選定し、提出することについて、審議をお願いする。
- ・提出希望のあった要望のうち1件目は、「教育支援体制整備事業費補助金(切れ目のない支援体制整備充実事業)について」であり、令和3年度より継続して提出しているものである。要望の概要としては、看護師の配置について必要な財政支援を行うこと、また看護師の適正な配置基準を設けることを要望するものである。
- ・2件目は「基幹業務システムの統一・標準化の推進について」であり、今回新たに提出希望があったものである。要望の概要としては、ガバメントクラウドの運用経費について、適正な料金設定や為替リスクへの対応を行い、現行の運用コストよりも負担増とならないようにするとともに、財政支援措置を要望するものである。
- ・これまでの近畿市長会および全国市長会への要望内容は審1-1のとおりである。「基幹業務システムの統一・標準化の推進について」は、これまで滋賀県からの提出はないが、他府県から提出されている状況である。

- ・医療的ケアによる支援・補助を要する児童生徒数は今後増加する見込みであり、適切な看護師の配置を行うための基準設定と、人材確保のため財政支援が必要となることから、令和3年度より継続して要望を行っているが、依然として看護師の配置基準は示されていない。また、国予算の拡充は図られているものの、市負担割合は依然として高く、手厚いものと言いたいことから、「教育支援体制整備事業費補助金(切れ目のない支援体制整備充実事業)について」を提出要望として選定を行った。

3. その他

【南川副市長(総務部長事務取扱・法令遵守監事務取扱)からより】

(1月臨時会について)

- ・1月29日に市議会臨時会が開催される。案件は補正予算1件である。既に予定がある方もいると思うが、出席についてご協力をお願いしたい。

(当初予算概要の作成について)

- ・予算概要の作成について、予算査定後の締め切りが短いスケジュールになるため、財政課より今週中に査定案を示すので、作成を進めていただきたい。

このページのお問い合わせ

概要作成担当 草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係

電話 077-561-2320

ファックス 077-561-2489

メール kikaku@city.kusatsu.lg.jp